

## 4 年生用

## ゼミコースアウトライン Seminar Course Outline

For 4<sup>th</sup> year students

教員名(Name) : ハンフリー恵子 ( Keiko Humphrey )

### \*ゼミタイトル Seminar Title

マーク・トゥエインの『王子と乞食』を読む

### \*授業概要 Outline of the contents

2024年度のゼミでは、アメリカ文学を代表する大作家、マーク・トゥエインの『王子と乞食 (*The Prince and the Pauper*) 』(1881) を読みます。この舞台は16世紀のイギリスです。ヘンリー8世の息子エドワード王子は、10歳の時、自分と瓜二つの少年トムに出会います。軽い思い付きで洋服を交換した二人。そこから二人の運命は大きく変わり始めるのです。乞食となってしまったエドワード、王子となってしまったトム、彼らは自分が育った世界とは全く違った世界に放り込まれ、多くのことを見聞きし学んでいきます。

アメリカ人であるマーク・トゥエインが、イギリスを舞台とする物語を書いたのはなぜでしょうか。なぜアメリカではなくイギリスを、彼の生きた19世紀ではなく16世紀を舞台としたのでしょうか。また、トゥエインはコミカルなストーリーの中に風刺を織り込んだ作品を生み出す作家です。もちろんこの『王子と乞食』の中にも、トゥエインの社会風刺はたっぷりと盛り込まれています。では、それはどのように作中に描かれているのでしょうか。本作品を読みながら、これらの答えを探っていきます。

授業では、原作の英語を丁寧に読むことを基本として、作者やその時代背景への理解を深めながら作品の解釈を進め、また時には映画などを用いて視覚的に当時の社会のイメージを捉えながら、テキストの中に描かれる人々の姿を読み取っていきます。

### \*授業の形式 How the class is conducted

授業は、基本的にグループディスカッションで進めていきます。作者マーク・トゥエインや作品の書かれた時代背景を調べ、互いに調べて得た情報をグループで交換したり、またそこから得た知識を生かしてテキストの解釈を皆で考えながら、『王子と乞食』の世界を楽しんでいきます。

### \*課題・成績評価基準 Requirements and Assessment

成績は、授業への参加と学期末のレポートから総合的に評価します。

### \*その他 Others

使用テキスト

Mark Twain, *The Prince and the Pauper*.